

---

ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ 第123号

---

平成22年4月30日発行

「ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ」は福島県ハイテクプラザが県内企業の皆様へ当所および関係機関が実施する各種事業等について、ご案内するメールマガジンです。

トピックス

- 【1】「福島県県産品加工支援センター」のお知らせ <New>
- 【2】「EMC試験についての豆知識『EMC一口メモ』」のお知らせ  
<New>
- 【3】「平成22年度ものづくりORT型技術移転事業の研修生募集」  
のお知らせ
- 【4】「平成22年度公募型ものづくり短期研究開発事業の研究テーマ  
募集」のお知らせ
- 【5】「平成22年度成果移転促進事業の募集」のお知らせ
- 【6】「新規産業創造技術開発費補助金」のお知らせ <New>
- 【7】「ハイテクプラザ職員の表彰」のお知らせ <New>
- 【8】「平成22年度 無料発明相談会」のお知らせ
- 【あしがき】

## 【1】「福島県県産品加工支援センター」のお知らせ <New>

この度、県の工業系の試験研究機関である「ハイテクプラザ」と農業系の「農業総合センター」が連携し、地域産業の6次化を推進するため、新たに「福島県県産品加工支援センター」が開設されました。

食品加工に関する技術相談、試験・加工機器の利用、研修・セミナー、商品開発・技術移転などの活動を通して、地域の農産物が加工食品となって市場に出て行くまでの様々なお手伝いをいたします。

### 福島県県産品加工支援センター組織

- ・企画支援チーム（ハイテクプラザ会津若松技術支援センター内）
- ・食品加工支援チーム（ハイテクプラザ会津若松技術支援センター内）
- ・農産物流通加工支援チーム（農業総合センター内）
- ・農産物流通加工支援チーム分室（農業短期大学校内）

詳細は、下記あてお問い合わせください。

総合相談窓口（お問合せ）

県産品加工支援センター企画支援チーム

電話：0242-39-2974

## 【2】「EMC試験についての豆知識『EMC一口メモ』」のお知らせ

<New>

ハイテクプラザのEMC試験設備をご利用いただくうえで参考としていただくための資料を、「EMC一口メモ」としてホームページに掲載します。EMC試験で用いられる用語の意味、試験の選定等、項目毎にまとめた資料を順次掲載していきます。今回は下記3つの資料を掲載します。

なお、資料の追加時期は不定期ですが、追加した際はホームページ上の新着情報でお知らせします。

資料を読まれる方に

1. ノイズ試験と電磁妨害
2. 電磁干渉と電磁感受性
3. 当所に対応可能な EMC 試験の種類

HP : <http://www.fukushima-iri.jp/news/topic-id683.php>

お問い合わせ先

ハイテクプラザ技術開発部生産・加工科

電話 : 024 - 959 - 1738

### 【3】「平成22年度ものづくりO R T型技術移転事業の研修生募集」 のお知らせ

「平成22年度ものづくりO R T型技術移転事業」は、ハイテクプラザの所有する技術を県内中小企業の皆様に広くご活用いただくことを目的として、技術習得を希望される企業様から従業員様等をハイテクプラザに派遣いただき、マンツーマン（あるいは1社数名）の研修により確実に技術を身に付けていただく事業です。

平成22年度の研修生募集につきましては、4月1日より開始しております。詳しくは、下記ハイテクプラザ企画連携部産学連携科までお問い合わせ下さい。

なお、ホームページでもご案内しております。

HP : <http://www.fukushima-iri.jp/news/topic-id667.php>

お問い合わせ先

ハイテクプラザ企画連携部産学連携科

電話 : 024 - 959 - 1741

### 【4】「平成22年度公募型ものづくり短期研究開発事業の研究テーマ募集」のお知らせ

「平成22年度公募型ものづくり短期研究開発事業」は、企業様の直面している技術的な課題について、企業様に代わって短期間で解決し、その成果をすみやかに企業様に移転することで、企業様の製品開発を支援する事業です。

平成22年度の研究テーマ募集につきましては、4月1日より開始しております。詳しくはハイテクプラザ企画連携部産学連携科まで、お問い合わせ下さい。

なお、ホームページでもご案内しております。

HP：<http://www.fukushima-iri.jp/news/topic-id668.php>

お問い合わせ先

ハイテクプラザ企画連携部産学連携科

電話：024-959-1741

#### 【5】「平成22年度成果移転促進事業の募集」のお知らせ

「平成22年度成果移転促進事業」は、ハイテクプラザの研究成果等の事業化を目指す県内中小企業のみなさまの現場に、職員を4～20日派遣し、技術導入をお手伝いする事業です。

現在、派遣を希望される企業様を募集しております。詳しくは、ハイテクプラザ企画管理科までお問い合わせください。

なお、ホームページでもご案内しております。

HP：<http://www.fukushima-iri.jp/news/topic-id672.php>

お申込み・お問い合わせ先

ハイテクプラザ企画連携部企画管理科

電話：024-959-1736（担当：遠藤）

【6】「新規産業創造技術開発費補助金（通称：連携実用化補助金）」  
のお知らせ < New >

1. 公募概要

経済産業省では、中小企業等が単独では対応できない高度な技術課題の解決に向けた共同研究とその実用化を促進し、新産業創出に資することを目的として、以下の提案公募型事業の公募を行います。

2. 事業内容

本事業は、先端的・独創的な優れた技術を有する中小企業等が、大学や地方公共団体が設置する試験研究機関等との共同研究によって、新たな製品や技術の実用化に向けた実証又は性能評価を行う事業について、共同研究に要する費用の一部を補助するものです。

・ 予算総額：9億円

・ 事業期間：1年

・ 補助金額及び補助率：

中小企業型	800万円～3000万円	補助率2/3
一般型（大企業含む）	800万円～5000万円	補助率1/2

3. 対象

先端的・独創的な優れた技術を有する中小企業等（大企業含む）が、大学や公設研等との共同研究によって新たな製品や技術の実用化に向けた実証又は性能評価を行う事業

4. 公募期間

平成22年4月23日（金）～平成22年5月28日（金）

5. 提出先、問い合わせ先

事業実施場所を管轄する経済産業局及び内閣府沖縄総合事務局。  
詳しくは、公募要領をご覧ください。

詳細は、下記ホームページをご覧ください。

HP：<http://www.meti.go.jp/information/data/c100423bj.html>

お問い合わせ先

東北経済産業局 地域経済部 産業技術課

電話: 0 2 2 - 2 2 1 - 4 8 9 7

【 7 】「ハイテクプラザ職員の表彰」のお知らせ < New >

ハイテクプラザ職員が下記表彰を受けました。

社団法人精密工学会東北支部 優秀講演奨励賞

社団法人精密工学会東北支部 優秀講演奨励賞を元ハイテクプラザ職員が受賞いたしました。(平成22年4月)

この賞は、精密工学会東北支部が開催する支部講演会において講演した35歳以下の会員の中から、講演が優秀であった方を表彰するものです。

受賞いたしましたのは、(現)テクノアカデミー郡山 精密機械工学科 小野裕道教務(元ハイテクプラザ 技術開発部 生産・加工科研究員)で、対象となった講演のタイトルは「光学部品金型の微細表面形状加工装置の開発」です。

この研究は平成18年度より県内の液晶ディスプレイカラーフィルター製造企業のニーズに基づいて行ったもので、液晶ディスプレイの拡散反射板の表面に求められるディンプル形状の加工方法として、振動切削装置という新しい加工装置を開発しました。ダイヤモンド工具を微小に振動させることで加工を行う装置で、これまで加工が困難であった、優れた工学的特性を有する拡散反射板金型を加工できるようになりました。今回の研究発表は、平成19年度独立行政法人科学技術振興機構よりシーズ発掘試験に採択され、平成20年度に県内企業と共同研究を行った内容です。これらの研究成果が認められ、今回の受賞となりました。

財団法人スガウエザリング技術振興財団 科学技術奨励賞の受賞

財団法人スガウエザリング技術振興財団 科学技術奨励賞をハイテクプラザ職員が受賞いたしました。(平成22年4月)

この賞は、プラスチック、塗料、金属などの材料の耐劣化性、耐腐食性の向上などを図るウエザリング技術について、優れた成果を上げた研究者

を表彰するものです。

受賞いたしましたのは、技術開発部生産・加工科 栗花信介 科長で、対象となったのは「ニッケルフリー高窒素ステンレス鋼製造技術の開発」の研究です。

ニッケルアレルギー問題やニッケル価格の高騰などから生体材料分野においてはニッケルを含まない高耐食ステンレス鋼の開発が望まれています。ハイテクプラザでは、ニッケルの代わりに窒素を添加した高窒素ステンレス鋼製造技術に関して、新しい熱処理法である加圧窒素吸収処理法を適用し、従来のステンレス鋼製品に比べて高強度、高耐食性を有する製品を県内企業との共同研究で開発しました。この研究において、新しい熱処理技術の確立に対して主導的な研究と事業の推進及び県内企業への技術的な支援を行ってきた功績が認められ、今回の受賞となりました。

#### 【 8 】「平成 2 2 年度 無料発明相談会」のお知らせ

社団法人発明協会福島県支部の主催により、ハイテクプラザ及び各技術支援センターにおいて、特許・実用新案・意匠・商標・著作権等、知的財産権に関する相談を無料で受ける無料発明相談会を開催します。

どのようなものが特許や商標として保護（登録）されるのか、手続きはどのようにすれば良いのか、料金はいくらかかるのか、侵害の警告を受けた場合にどうすれば良いのか、他人が模倣している場合にどうすれば良いのか等、お気軽にご相談ください。

ご相談は予約制ですので、日程表をご確認のうえ、社団法人発明協会福島県支部まで電話にてお申し込み下さい。

日時・場所等（日程表）

下記ホームページの日程表をご覧ください。

H P : <http://www.fukushima-iri.jp/uploads/niteihyou.pdf>

お申込み方法

社団法人発明協会福島県支部まで、電話でお申し込みください。

なお、平成 2 2 年 5 月中旬までの開催予定日は次のとおりです。

開催会場

開催日時

-----  
郡 山：福島県ハイテクプラザ 5/10（月）（9:00～）  
会津若松：会津若松技術支援センター 5/17（月）（9:00～12:00）  
福 島：福島技術支援センター 5/24（月）（9:00～12:00）  
-----

お問い合わせ先

（社）発明協会福島県支部

電話：024-959-3351（担当：吉成）

（HP：<http://www.jiii-fukushima.org/>）

【あしがき】

ゴールデンウィークに入りましたが、肌寒い日が続いております。農作物などへの影響が心配されます。皆様も、体調管理などには、十分にお気をつけください。

=====

「バックナンバーのお知らせ」

ハイテクプラザ・ニュースフラッシュのバックナンバーにつきましては、下記のホームページにございますので、ご利用ください。

HP：<http://www.fukushima-iri.jp/publicity/backnumber/>

=====

【編集・発行】

〒963-0215

郡山市待池台1-12

福島県ハイテクプラザ企画連携部企画管理科

電話：024-959-1736 FAX：024-959-1761

E-mail：[newsmaster@fukushima-iri.jp](mailto:newsmaster@fukushima-iri.jp)

HP：<http://www.fukushima-iri.jp/>

配信停止、メールアドレス変更等のお知らせは上記宛にお願いいたします。

なお、配信先のメールアドレスが不明等として、長期（3ヶ月程度）に渡り、配信が行えない場合、断り無く登録を削除させていただきます。メールアドレスを変更される場合



は、忘れずにご連絡をお願いいたします。

ハイテクプラザ・ニュースフラッシュの記事については、私的利用の範囲内で使用し、無断転載、無断コピーなどはおやめください。